

六月定例会は、コロナ禍の最中に開催されることが上程されました。議会最終日の二十四日、質疑や討論、表決が行われました。

## 一般質問の主な論点

会期中の追加議案として、

- 農業委員会委員の任命同意 19件
- 水道部庁舎請負契約締結
- 食の幸事業（以下、食の幸事業）に係る補正予算 1件

- 特別職の給与 10%カット
- 高速バス停留所条例の変更（スマートセンター建設に伴う位置変更）
- コロナ対策として傷病手当を支給する国民健康保険条例と後期高齢者医療に関する条例の変更
- 一般会計など補正予算 6件
- 農業委員会委員に認定農業者等に準ずる者を含める扱い

対策等を中心に論戦を繰り広げました。コロナ対策では、医療体制や生活支援策

六月定例会の当初議案の主なものは、

- 換気のため議場は閉扉しない
- 出席者はマスク着用
- 執行部側の出席は関係者のみに限定
- 議員の一般質問の発言時間を制限（通常30分のところ20分に短縮）
- 傍聴席の間隔を空ける
- などの対策がとられた中での本会議となりました。

## 六月定例会 6/10 ~ 6/24

令和二年度六月定例会が六月十日から二十四日までの会期で開催されました。今

定例会は、コロナ禍の最中に開催されることが上程されました。議会最終日の二十四日までの会期で開催されました。今

定例会は、コロナ禍の最中に開催されることが上程されました。議会最終日の二十四日までの会期で開催されました。今

## 主な6月補正予算

事業名	補正額	内容
加茂交流センター整備事業	36,122	加茂交流センター建替に係る実施設計など
定住促進子連れオフィス実証事業	2,000	テレワークによる子育て女性の就労支援
バイオマス関連整備事業	173,782	バイオマス用原木のストックヤード整備
企業立地促進対策事業	50,000	神原企業団地立地予定企業の用地取得助成
雲南コミュニティハイスクールコンソーシアム補助金	6,382	県外高校生の市内留学受入れに係る補助
文化施設修繕事業	109,890	チエリバホール空調大規模改修工事等
食の幸発信推進事業	33,000	食の幸事業に係る基本設計委託料など

決が行われました。3人の議員が一般会計補正予算第3号（六月十五日提出の追加議案、食の幸事業に係る補正予算3千3百万円）について、コロナ禍で経済情勢も厳しい中、必要火急な事業とはいえない、などとして反対討論を行いました。採決の結果、食の幸事業は賛成多数、その他、議案は全会一致で可決しました。なお、六月定例会の主な補正予算は次の通りです。

雲南省立病院では感染症対策のための専用病床が28床用意されていること、中小企業対策は追加支援策を七月の臨時会に提出予定であること、国の特別定額給付金の給付率が約96・41%（6/22日現在）と決まり畳み式ベッドが80セット備蓄されないこと、などが明らかになりました。



## 五月臨時会開会 5/18

五月十八日に臨時会が開催されました。

五月十八日に臨時会が開催されました。コロナ対策を早急に行う必要から六月定期会前に開催されました。売上が激減した中小事業者の固定資産税の軽減措置、収入が大幅に減少した家庭の市税や国民健康保険料の徴収猶予、自粛要請で売上が激減した事業者向けの補助などです。詳しくは市役所担当部署または小職にお尋ねください。

## 雲南市選挙 11/15 実施

雲南市長選挙、雲南市議会議員選挙は今年十一月八日告示、十五日選挙と決まりました。既にお伝えしていますように市議会議員の議員定数は現在から3名削減し、次回から19名となります。

また、雲南市特別職報酬等審議会の答申では議員報酬月額を328千円から345千円に引き上げるものでした。しかし、多くの市民がコロナ禍に懸命に取り組んでいる折、選後の議員に委ねることとしました。

その他、議員定数削減とは直接関係しない取り組みを求めるものでした。自治体や通信環境の差により児童生徒の学習格差が生じないよう環境の整備が必要なのは言うまでもありません。

(※) GIGAスクール構想とは  
児童生徒1人にタブレットなどの学習端末1台を配備、通信ネットワーク環境も併せ一体的に整備するもので、文科省が提唱している構想。本年度限りの措置として2千億円余が補正予算化されている。

島根県内各自治体のGIGAスクール構想への取組み

雲南市	雲南市独自モデルとして本年度から5年かけ段階的に整備
雲南市を除く16自治体	國の方針に沿って本年度の取組
他の2自治体	不詳

中林調べ

